



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月2日

上場会社名 ケイヒン株式会社

上場取引所 東

コード番号 9312 URL <http://www.keihin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉山 光延

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 荒井 正俊

TEL 03-3456-7825

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	11,956	△6.2	507	25.6	556	10.0	397	25.1
2019年3月期第1四半期	12,745	15.8	403	21.4	505	31.8	317	31.9

(注)包括利益 2020年3月期第1四半期 536百万円 (161.3%) 2019年3月期第1四半期 205百万円 (△60.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	60.82	—
2019年3月期第1四半期	48.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	40,824	17,435	42.7
2019年3月期	41,156	17,224	41.9

(参考)自己資本 2020年3月期第1四半期 17,435百万円 2019年3月期 17,224百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	50.00	50.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,000	△3.4	750	28.5	790	16.9	520	34.8	79.64
通期	48,000	△3.1	1,500	△9.4	1,500	△13.9	1,050	△13.4	160.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	6,536,445 株	2019年3月期	6,536,445 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2020年3月期1Q	7,226 株	2019年3月期	7,219 株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	6,529,219 株	2019年3月期1Q	6,529,246 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づき作成されたものであり、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】P. 3「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年6月30日まで）のわが国経済は、全体的には緩やかに回復したものの、生産や輸出に弱さがみられました。

このような環境の中、当社グループにおいては、倉庫保管の取扱いは堅調に推移しましたが、陸上運送の取扱いは減少し、輸出入貨物、プロジェクト貨物、輸出車両の海上輸送、港湾作業の取扱いも減少しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は119億5千6百万円（前年同期比7億8千9百万円の減収、6.2%減）となりましたが、前年下期から一部運送料金を見直したこともあり、営業利益は5億7百万円（前年同期比1億3百万円の増益、25.6%増）、経常利益は5億5千6百万円（前年同期比5千万円の増益、10.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億9千7百万円（前年同期比7千9百万円の増益、25.1%増）となりました。

当社グループのセグメント別の業績は、次のとおりであります。

セグメント別売上高

セグメント	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同期比増減（△印減）	
			金額(百万円)	比率(%)
国内物流事業	7,583	7,493	△89	△1.2
国際物流事業	5,412	4,698	△713	△13.2
セグメント間内部売上高	△249	△236	13	—
合計	12,745	11,956	△789	△6.2

国内物流事業

国内物流事業におきましては、倉庫業は、入出庫の取扱いが減少しましたが、保管取扱いが増加し、売上高は16億4千4百万円（前年同期比1.5%増）、流通加工業は、料金を一部見直したこともあり、売上高は15億9千2百万円（前年同期比2.1%増）、陸上運送業は、一般貨物輸送の取扱いおよび配送取扱件数が減少し、売上高は40億5千4百万円（前年同期比3.6%減）となりました。

以上の結果、国内物流事業の売上高は74億9千3百万円（前年同期比8千9百万円の減収、1.2%減）となりましたが、前年下期から一部運送料金を見直したこともあり、営業利益は6億9千8百万円（前年同期比2億5千6百万円の増益、58.1%増）となりました。

国際物流事業

国際物流事業におきましては、国際運送取扱業は、海運貨物、プロジェクト貨物、輸出車両の海上輸送の取扱いが減少し、売上高は39億3百万円（前年同期比13.1%減）、港湾作業は、船内荷役・沿岸荷役とも減少し、売上高は5億8千3百万円（前年同期比14.6%減）、航空運送取扱業は、輸出入貨物の取扱いが減少し、売上高は2億1千1百万円（前年同期比11.4%減）となりました。

以上の結果、国際物流事業の売上高は46億9千8百万円（前年同期比7億1千3百万円の減収、13.2%減）、営業利益は1億8千万円（前年同期比1億5千7百万円の減益、46.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び営業未収金が増加しましたが、現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末比3億3千1百万円減の408億2千4百万円となりました。

負債合計は、借入金等の減少により、前連結会計年度末比5億4千1百万円減の233億8千9百万円となりました。

また、純資産合計は、利益剰余金およびその他の包括利益累計額の増加により、前連結会計年度末比2億1千万円増の174億3千5百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間の業績は、概ね期首予想（2019年5月10日発表の予想数値）に沿って進捗しているため、第2四半期累計期間および通期の業績予想につきましては、期首予想を据え置いております。

なお、景気動向や事業環境の変動等により、連結業績予想に修正の必要が生じた場合には適時に開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,173	2,767
受取手形及び営業未収金	5,379	5,614
電子記録債権	254	274
その他	990	992
貸倒引当金	△6	△4
流動資産合計	9,792	9,643
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	46,968	47,009
減価償却累計額	△32,327	△32,603
建物及び構築物（純額）	14,641	14,406
機械装置及び運搬具	3,313	3,331
減価償却累計額	△2,304	△2,349
機械装置及び運搬具（純額）	1,009	981
工具、器具及び備品	2,831	2,839
減価償却累計額	△2,433	△2,461
工具、器具及び備品（純額）	397	378
土地	6,809	6,809
リース資産	972	972
減価償却累計額	△438	△442
リース資産（純額）	534	530
建設仮勘定	8	9
有形固定資産合計	23,400	23,116
無形固定資産		
借地権	977	977
その他	550	527
無形固定資産合計	1,527	1,504
投資その他の資産		
投資有価証券	5,230	5,362
繰延税金資産	184	185
その他	1,008	1,005
貸倒引当金	△32	△34
投資その他の資産合計	6,390	6,518
固定資産合計	31,318	31,139
繰延資産		
社債発行費	45	40
繰延資産合計	45	40
資産合計	41,156	40,824

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	4,310	4,289
短期借入金	4,455	4,671
1年内償還予定の社債	1,000	1,000
リース債務	158	165
未払法人税等	365	150
その他	1,367	1,753
流動負債合計	11,657	12,030
固定負債		
社債	3,000	3,000
長期借入金	4,923	4,034
リース債務	425	413
繰延税金負債	133	166
役員退職慰労引当金	884	890
退職給付に係る負債	2,507	2,455
その他	399	398
固定負債合計	12,274	11,358
負債合計	23,931	23,389
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,376	5,376
資本剰余金	4,415	4,415
利益剰余金	6,777	6,848
自己株式	△13	△13
株主資本合計	16,555	16,626
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,059	1,181
為替換算調整勘定	△278	△277
退職給付に係る調整累計額	△111	△95
その他の包括利益累計額合計	669	808
純資産合計	17,224	17,435
負債純資産合計	41,156	40,824

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	12,745	11,956
売上原価	11,867	10,970
売上総利益	877	985
一般管理費	474	478
営業利益	403	507
営業外収益		
受取利息及び配当金	109	114
為替差益	30	—
その他	7	10
営業外収益合計	147	124
営業外費用		
支払利息	38	31
為替差損	—	24
その他	6	19
営業外費用合計	45	75
経常利益	505	556
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産処分損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	505	556
法人税、住民税及び事業税	151	123
法人税等調整額	36	35
法人税等合計	188	159
四半期純利益	317	397
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	317	397

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	317	397
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	122
繰延ヘッジ損益	3	—
為替換算調整勘定	△119	1
退職給付に係る調整額	6	16
その他の包括利益合計	△112	139
四半期包括利益	205	536
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	205	536
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,364	5,380	12,745	—	12,745
セグメント間の内部売上高 又は振替高	218	31	249	△249	—
計	7,583	5,412	12,995	△249	12,745
セグメント利益	441	338	780	△376	403

(注) 1 セグメント利益の調整額△376百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△376百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,285	4,670	11,956	—	11,956
セグメント間の内部売上高 又は振替高	208	27	236	△236	—
計	7,493	4,698	12,192	△236	11,956
セグメント利益	698	180	879	△372	507

(注) 1 セグメント利益の調整額△372百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△372百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。